

資料 I



バリアフリー基本構想の情報保障について

バリアフリー基本構想概要版(わかりやすい版)について

■基本構想改定時における意見

▼パブリックコメント

(意見1)

概要版だから要約しわかりやすく記してもらいたい。ページもP4からP1となったり、字も小さく説明もわかりづらいです。

▼協議会の意見(令和4年度第4回協議会)

(意見2)

・障がい者にわかるようなダイジェスト版の作成もご検討いただきたい。

(意見3)

・視覚障がいの方への情報保障はどうするのか。

(意見4)

・外国人への対応として、翻訳機の活用とあるが、何か国語を対象としているのか。



情報保障の観点から多様な人へ伝わる工夫が必要

①

見ることに
困っている人

・全盲の人 ・ロービジョン(弱視)の人 ・お年寄り ・子ども 等

②

聞くことに
困っている人

・ろう者(全く聞こえない人) ・難聴者(聞こえにくい人) ・お年寄り 等

③

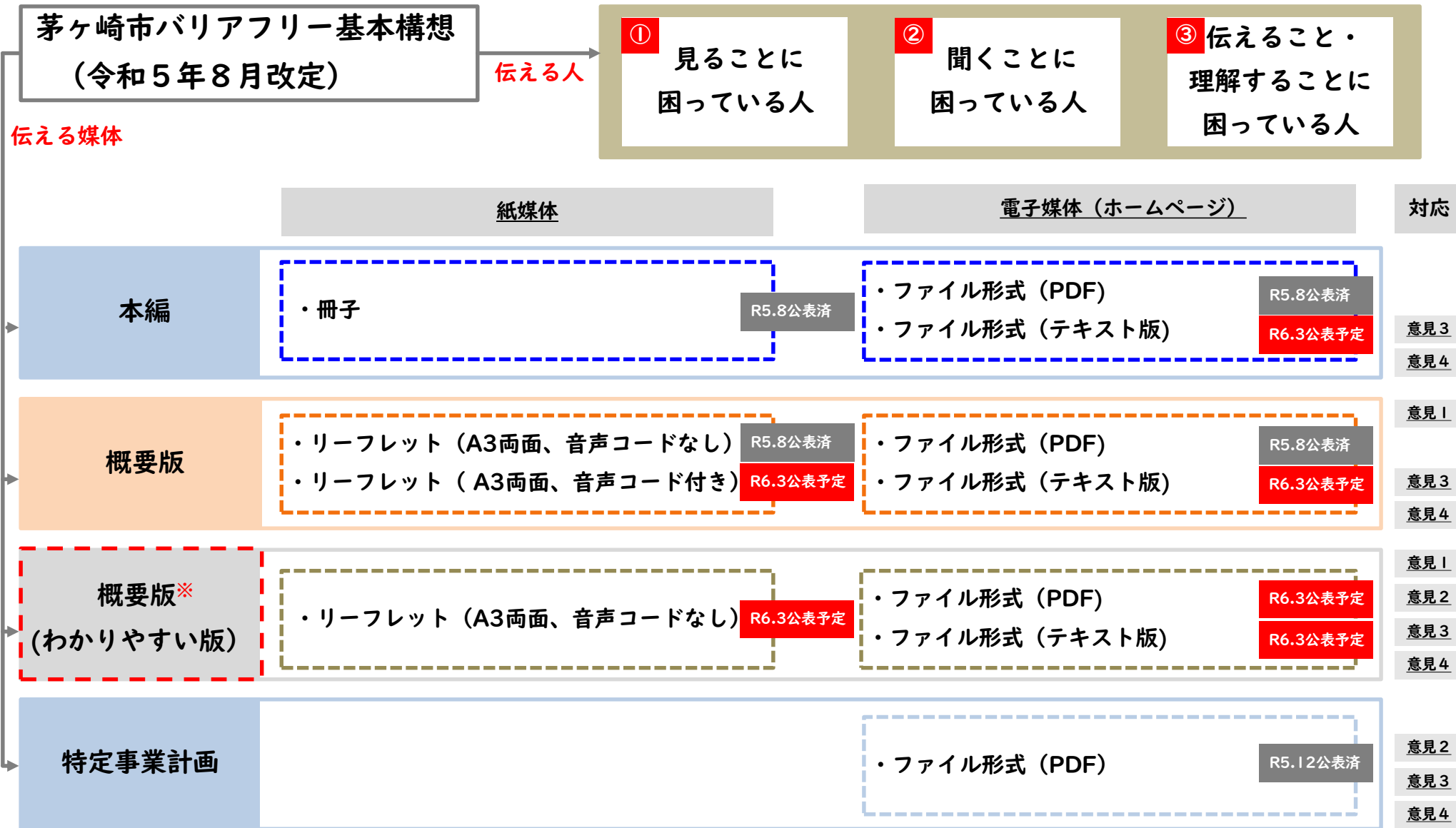
伝えること・
理解することに
困っている人

・日本語に慣れていない人 ・発声障がいのある人 ・知的障がいのある人 ・記憶障がいのある人
・言語、読み書きに障がいのある人 ・お年寄り ・子ども ・コミュニケーションが苦手な人 等



情報アクセシビリティの向上、情報バリアフリーの促進へつなげていく

情報媒体について



※概要版 (わかりやすい版) の内容について、議題とさせていただきます。(資料2参照)

バリアフリー基本構想概要版(わかりやすい版)について

概要版
(わかりやすい版)

紙媒体 (A3・1枚両面刷り)

・リーフレット

電子媒体 (ホームページ)

・ファイル形式 (PDF)

・ファイル形式 (テキスト版)

■作成の目的

- ・多様な人が情報を知る環境を構築するため
- ・バリアフリーを学ぶきっかけとなる補助教材として市内小学校で活用するため
- ・市民部会と一緒に進めている心のバリアフリー教室で活用するため

■対象

- ・小学4年生程度

■作成スケジュール

- ・1月31日(第2回協議会) : 骨子案 → 資料2参照
- ・2月 (書面での意見照会) : 素案(案)
- ・3月27日(第3回協議会) : 素案
- ・3月末 : 公表

■活用スケジュール(案)

- ・令和6年4月 市ホームページにより公表
- ・令和6年5月 市内小学校への周知、及び使用実績の追跡調査の実施
心のバリアフリー教室実施校での使用
- ・令和7年2月頃 使用状況のとりまとめ
- ・令和7年度 令和6年度取組事例の紹介を添えて、市内小学校への周知